信州大学学術研究院人文科学系〔助教〕（主担当：人文学部人文学科）
公募要領

１．公募の趣旨・背景

信州大学人文学部では，公認心理師養成における実習環境の充実ならびに学生の学修環境の向上に資する学生相談体制の強化を目的として，心理学・社会心理学コースの専任教員（臨床心理学を専門領域とする方）を下記の要領で公募いたします。つきましては，適任と思われる方がいらっしゃいましたら，ご応募ならびにご推薦くださいますよう，関係者の方々に周知方お願い申し上げます。

２．職名・人員

助教（任期なし）・1 名

３．所属学系

信州大学学術研究院 人文科学系

４．主担当学部等

人文学部　心理学・社会心理学コース

５．研究分野

臨床心理学

６．職務

〔学部専門教育科目〕

公認心理師養成に係る授業科目である「心理実習」，「心理演習」，「公認心理師の職責」，「健康・医療心理学」，その他の心理学・社会心理学コース関係科目，卒業論文指導および「新入生ゼミナール」など。

〔共通教育科目〕

教養科目など。

〔大学院科目〕

※　大学院の授業科目も担当していただく予定です。

〔大学運営・学部運営等〕

学生相談室管理運営業務。入試に関する業務，学部内・全学の各種委員会の業務。

７．応募資格

１）公認心理師資格を有する方
２）大学（大学院および短期大学を含む。）において，心理学分野の教育に係る実習または演習の教育経験を 3 年以上有する方，またはそれと同等の実績を有する方
３）博士の学位を有する方が望ましい
４）採用後は，松本市またはその近郊に居住でき，学生教育に熱意のある方
５）入学試験業務をはじめとする大学運営・学部運営の業務に参画できる方
６）日本語で講義・学生指導ができる方
７）厚生労働省が指定する「公認心理師実習演習担当教員養成講習会」を受講済みであることが望ましい
８）スクールカウンセリングまたは学生相談での臨床経験を有することが望ましい

８．採用予定日

令和 9 年 9 月 1 日以降のできるだけ早い日

９．待遇

給与：新規採用の場合は，本学規定に基づく新年俸制
（国立大学法人信州大学年俸制適用職員給与細則第 4 条および第 5 条適用）

勤務地：信州大学松本キャンパス（長野県松本市旭 3-1-1）
勤務形態：常勤，裁量労働制
社会保険等：文部科学省共済組合，雇用保険加入
このほか，国立大学法人信州大学の規定に基づきます。

10. 提出書類

1）教員調書（所定の様式。末尾に記載した学部ホームページ内の公募情報ページから様式をダウンロードし，ご使用ください。）
記載例を参考にご記入ください。「学会および社会における活動等」の欄に，これまでの外部資金の獲得実績，および現在申請中のものをいずれも記載してください。なお，研究業績にはそれぞれ通し番号を付すとともに主要な業績（著書・論文）3 点の番号に〇印をつけてください。また，各論文については 200 字程度，主要な業績 3 点については 600 字程度の要約をそれぞれ概要欄に記載してください（主要な業績に関しては別紙に記載しても構いません）。
2）主要業績（著書・論文など）3 点の現物もしくはコピー（刊行・掲載がすでに決定している未公表の業績については，発行元の証明書類を付けてください）。ただし，審査の過程で業績資料等の提出を追加で求めることがあります。また，可能であれば，PDF ファイル（USB メモリなどで）も添えてください。なお，電子データの提出の有無は，審査には関わりません。
3）本学部の「理念・教育研究目標」および「心理学・社会心理学コースの教育と研究のコンセプト・新任教員に期待すること」に則った，教育研究に関する抱負（1,000 字程度）。
（「人文学部の理念・教育研究目標」および「心理学・社会心理学コースの教育と研究のコンセプト・新任教員に期待すること」は，末尾に記載した学部ホームページ内の公募情報ページをご参照ください。）
4）担当予定授業科目のうちから「心理演習」，「健康・医療心理学」の 2 科目分のシラバス（15 コマ分の授業計画）。シラバス作成に際しては，末尾に記載した学部ホームページ内の公募情報ページからリンクしている本年度シラバスをご参照ください。
5）心理臨床・学生相談に関する実務経験一覧。
6）公認心理師登録証の写し。
7）臨床心理士等の関連資格を有する場合はその証明書の写し。
8）公認心理師実習演習担当教員養成講習会を修了している場合は修了証の写し。
9）これまでの学生相談・心理臨床活動の経験と着任後の抱負（1,000 字程度）。

11. 応募締切

令和 9 年 2 月 1 日（月） 必着

12. 選考方法

第一次選考（書類審査）を経て，第一次選考合格者に対して第二次選考（面接および模擬授業）を予定しています。
※ 信州大学は男女共同参画を推進しており，業績等（研究業績，教育業績，社会的貢献ほか）および人物の評価において同等と認められた場合には女性を積極的に採用します。ただし，これは性別のみで優先的に採用することを認めるものではありません。

13. 提出先

〒390-8621 長野県松本市旭 3-1-1 信州大学人文学部長 宛
※ 封筒に「心理学・社会心理学コース専任教員応募書類」と明記し，配達記録が残る方法（書留郵便，宅配便等）でお送りください。

なお，持参する場合は平日の 9 時から 17 時までの受け付けとします。
JREC-IN Portal の「Web 応募」機能からの応募も受け付けます。Web 応募の場合，応募書類をまとめた zip ファイルを「Web 応募」ボタンからアップロードしてください。提出書類２）は 3 つの PDF ファイルとし，それ以外のすべての書類は 1 つの PDF ファイルにまとめ，これらすべてのファイルを zip ファイルにまとめて提出してください。
※ どうしてもデータ化できない資料については，下記の問合先メールアドレス宛に相談のうえ，上記住所宛に簡易書留で郵送してください。

14. 問合せ先

信州大学人文学部人文学科心理学・社会心理学コース
電話：0263-37-2233
E-mail ： jkoubo04@shinshu-u.ac.jp

15. 信州大学および人文学部のホームページの URL

- 信州大学
  https://www.shinshu-u.ac.jp/
- 信州大学人文学部
  https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/arts/
- 信州大学大学院総合人文社会科学研究科
  https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/arts/graduate/

16. その他

・信州大学では，研究者がその能力を最大限発揮できるよう，研究補助者制度やメンター制度の導入による研究環境の整備を行っています。特に，女性研究者支援として，新規採用の女性教員（常勤）に研究費を支援する「スタートアップ研究費支援」や，育児・介護休業等から研究活動に復帰した際に研究費を支援する「リスタートアップ研究費支援」を実施しています。また，教職員のワーク・ライフ・バランスの推進として，学内保育施設運営，ベビーシッター派遣事業割引券の配付，大学入学共通テスト等における一時保育など男女共同参画へ積極的な取り組みを行っています。

・信州大学では，極めて優秀な若手研究者に「Rising Star 教員」の称号を授与し，手当の支給，早期昇進機会を付与するなどの優遇措置を行うことで，最先端の研究を牽引するトップレベル研究者を養成する制度を設けています。

・教員調書の賞罰・処分歴等欄には，前科および懲戒処分歴を記載してください。該当事項がありながらそれらを記載しない場合は経歴詐称とみなす場合があり，採用取消や懲戒解雇等に繋がる可能性があります。

・郵送された書類は，審査終了後速やかに返却します。また，ご提出いただいた書類に含まれる個人情報は，個人情報保護法に基づき，本選考以外の目的には使用しません。

・面接に際しての旅費等は応募者本人の負担となります。

・本公募に関する情報は，学部ホームページ内の公募情報ページに，ダウンロードできる様式と記載例を掲載しています。
URL ： https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/arts/recruit